

NCプログラム

認知・言語促進プログラム

NCプログラムの特徴

発達の評価とその評価の結果に従って行う 指導の方法がワンセットになっている。

「発達アセスメント」によって,「視覚操作」「言語」「記銘」「文字」「数」「運動」の各領域を評価。 「発達記録チャート」で発達タイプを知り,指導領域を選定。

発達領域と発達レベルに即した遊びのリスト 「指導プログラム」より課題遊びを選んで指導。

対象児の障害種別は問わない。評価時の各領域のいずれかの発達年齢が6才いかであれば対象となり得る。